

TAC

2026年合格目標

1級建築施工管理技士

一次検定の

傾向と対策



担当

松島 恵香 講師

本日の内容

概要

受検資格

一次検定 全体構成

合格基準 / 合格率

対策

出題傾向

一次カリキュラム

受検資格

旧

学歴・保有資格	一次検定	二次検定
大学（指定学科）	卒業後、実務3年以上	
短大・高専（指定学科）	卒業後、実務5年以上	
高校（指定学科）	卒業後、実務10年以上	
大学	卒業後、実務4.5年以上	
短大・高専	卒業後、実務7.5年以上	
高校	卒業後、実務11.5年以上	
2級合格者	条件なし	2級合格後実務5年以上 (1級第一次検定合格者に限る)
上記以外		実務15年以上

新

一次検定	二次検定
	<p>1級第一次検定合格後、</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 実務経験5年以上 ■ 特定実務経験1年以上を含む実務経験3年以上 ■ 監理技術者補佐としての実務経験1年以上 <p>19歳以上 (受検年度末時点)</p> <p>2級第二次検定合格後、</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 実務経験5年以上 (1級第一次検定合格者に限る) ■ 特定実務経験1年以上を含む実務経験3年以上 (1級第一次検定合格者に限る)

※令和10年まで、旧受検資格で受検可

概要

受検資格

旧

学歴・保有資格	一次検定	二次検定
大学（指定学科）	卒業後、実務3年以上	
短大・高専（指定学科）	卒業後、実務5年以上	
高校（指定学科）	卒業後、実務10年以上	
大学	卒業後、実務4.5年以上	
短大・高専	卒業後、実務7.5年以上	
高校	卒業後、実務11.5年以上	
2級合格者	条件なし <small>2級合格後実務5年以上 (1級第一次検定合格者に限る)</small>	
上記以外		実務15年以上

※令和10年まで、旧受検資格で受検可

※このスケジュールは2025年度ベースです

★申込願書 2/14-28頃（二次だけの人もココ！）
1月末



実務経験がある → 1年で取れる

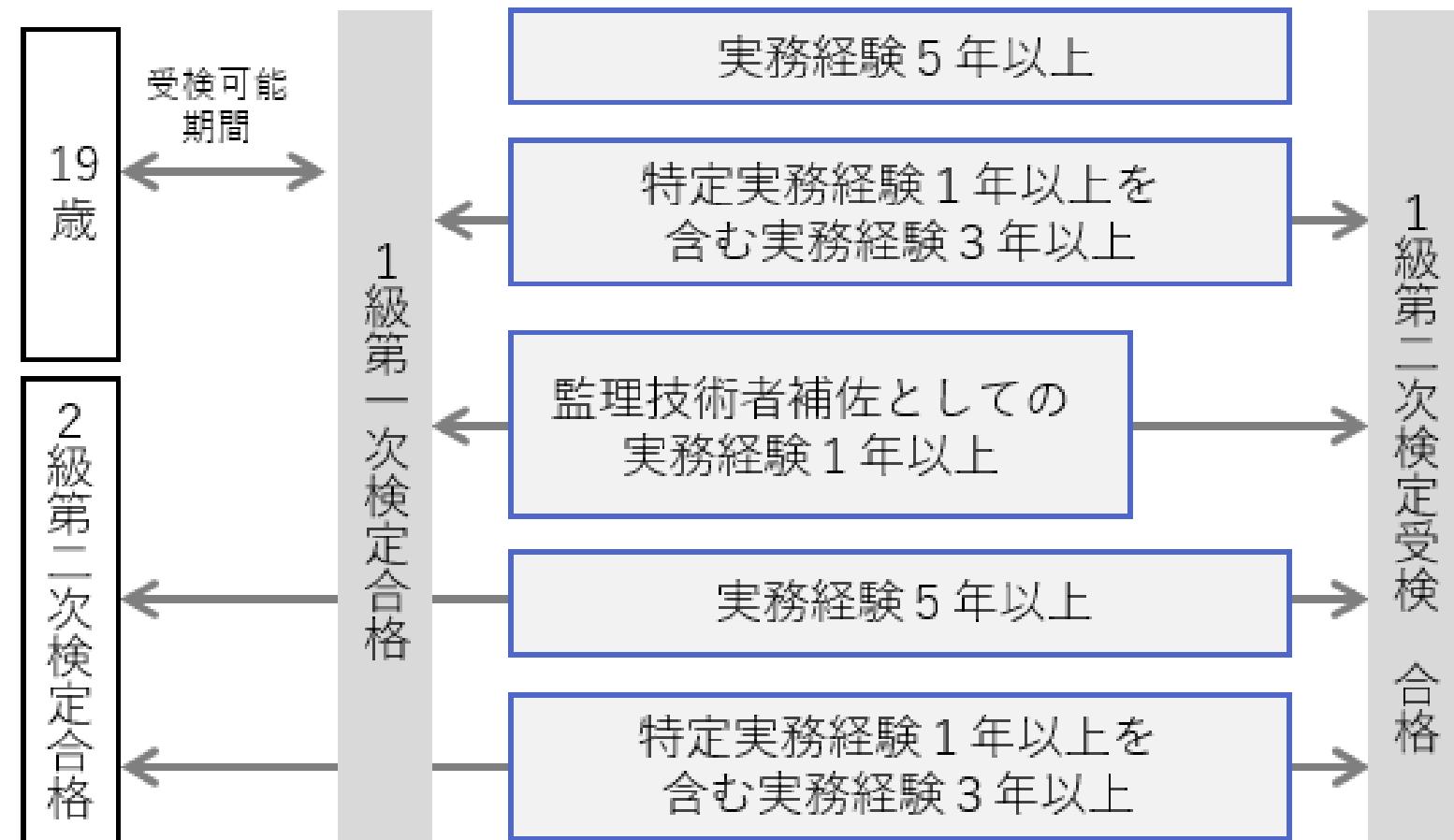
概要

受検資格

新

一次検定	二次検定
19歳以上 (受検年度末時点)	1級第一次検定合格後、 <ul style="list-style-type: none">■ 実務経験 5 年以上■ 特定実務経験 1 年以上を含む実務経験 3 年以上■ 監理技術者補佐としての実務経験 1 年以上 2級第二次検定合格後、 <ul style="list-style-type: none">■ 実務経験 5 年以上 (1級第一次検定合格者に限る)■ 特定実務経験 1 年以上を含む実務経験 3 年以上 (1級第一次検定合格者に限る)

新受検資格での技術検定受検イメージ (参考)



受検資格

旧

学歴・保有資格	一次検定	二次検定
大学（指定学科）	卒業後、実務3年以上	
短大・高専（指定学科）	卒業後、実務5年以上	
高校（指定学科）	卒業後、実務10年以上	
大学	卒業後、実務4.5年以上	
短大・高専	卒業後、実務7.5年以上	
高校	卒業後、実務11.5年以上	
2級合格者	条件なし	2級合格後実務5年以上 (1級第一次検定合格者に限る)
上記以外		実務15年以上

新

一次検定	二次検定
	<p>1級第一次検定合格後、</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 実務経験5年以上 ■ 特定実務経験1年以上を含む実務経験3年以上 ■ 監理技術者補佐としての実務経験1年以上 <p>19歳以上 (受検年度末時点)</p> <p>2級第二次検定合格後、</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 実務経験5年以上 (1級第一次検定合格者に限る) ■ 特定実務経験1年以上を含む実務経験3年以上 (1級第一次検定合格者に限る)

※令和10年まで、旧受検資格で受検可

全体構成

科目	建築学	設備・外構・契約他	躯体施工	仕上施工	施工管理	施工管理 (応用能力問題 ／5肢択一)	法規	合計
出題数	15問	5問	10問	10問	10問	10問	12問	72問
解答数	12問 (一部指定)	5問	8問	7問	10問	10問	8問	60問

※ No,1～6 全問題解答
 No,7～15 9問中6問選択

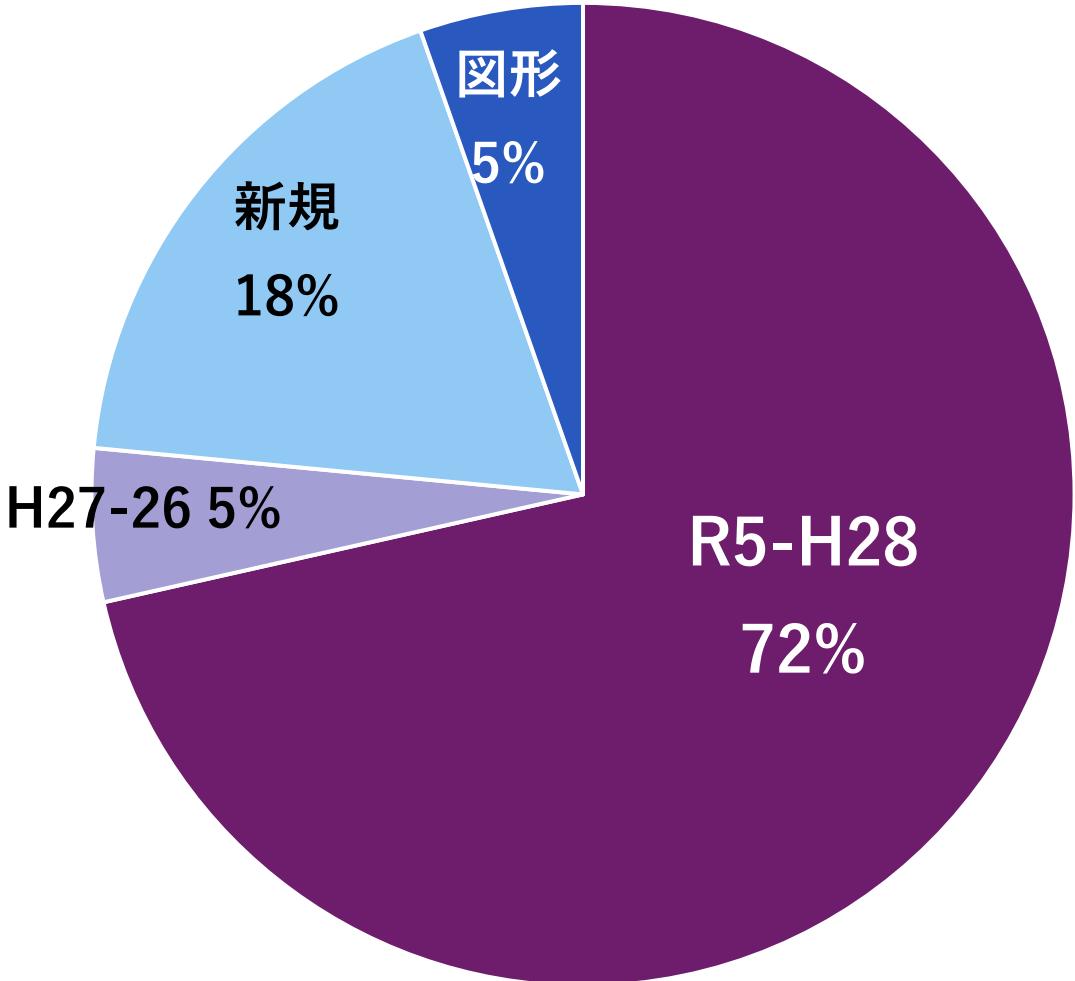
※ 応用能力問題（五肢択一）
 躯体工事 3問
 仕上工事 3問
 施工管理 4問

No.1	建築学	換気	No.21	乗入れ構台	No.41	事前調査・準備	No.61	基準法－建築手続き
No.2		伝熱	No.22	土質試験	No.42	施工計画(躯体)	No.62	基準法－総則
No.3		鉄筋コンクリート造	No.23	山留め	No.43	工事の記録	No.63	基準法－避難規定
No.4		基礎	No.24	基礎工事(場所打ち)	No.44	工程計画(歩掛り)	No.64	建設業法－許可制度
No.5		力学(反力・3ヒンジ)	No.25	鉄筋(締手・定着)	No.45	品質管理	No.65	建設業法－請負契約
No.6		内装材	No.26	型枠	No.46	解体工事(振動・騒音)	No.66	建設業法－主任技術者等
No.7		換気	No.27	コンクリート(養生)	No.47	足場	No.67	労働基準法－未成年
No.8		音	No.28	鉄骨構造(建方)	No.48	労働安全衛生規則	No.68	安衛法－安全衛生管理体制
No.9		鉄筋コンクリート造	No.29	木造(軸組み)	No.49	ゴンドラ安全規則	No.69	安衛法－就業制限
No.10		鉄骨構造	No.30	クレーン・エレベーター・ゴンドラ	No.50	酸素欠乏症等防止規則	No.70	建設リサイクル法
No.11		座屈荷重	No.31	合成高分子系シート防水	No.51	鉄筋(ガス圧接)	No.71	騒音規制法
No.12		力学(応力・モーメント図)	No.32	長尺亜鉛板葺	No.52	コンクリート(運搬等)	No.72	道路交通法
No.13	設備・外構	鋼材	No.33	軽量鉄骨(壁下地)	No.53	鉄骨構造(加工・組立)		
No.14		左官材料	No.34	左官(防水形複層塗材E)	No.54	(応用施工能力管理問題)		
No.15		ドアセット	No.35	建具	No.55	塗膜防水		
No.16		測量	No.36	塗装	No.56	タイル張り		
No.17		避雷設備	No.37	塗床	No.57	せっこうボード		
No.18		空調設備	No.38	断熱工事	No.58	仮設計画		
No.19		消防設備	No.39	押出成形セメント板	No.59	工事原価(コスト)		
No.20		積算	No.40	外壁改修工事	No.60	鉄筋・コンクリート(試験・検査)		
全問		AM 2.5h			PM 2h		8問	
12問		8問	7問	全問	全問	8問	8問	解答数 60問
設 備 約 外 構		仕上施工		応用施工能力管理問題				全体 6割 36点 応用 6割 6点

合格率 36~40 %

学科試験(一次検定)			
年 度	受検者数	合格者数	合 格 率
平成29年度	24,755 人	9,824 人	39.7%
平成30年度	25,198 人	9,229 人	36.6%
令和元年度	25,392 人	10,837 人	42.7%
令和2年度	22,742 人	11,619 人	51.1%
令和3年度	22,277 人	8,025 人	36.0%
令和4年度	27,253 人	12,755 人	46.8%
令和5 年度	24,078 人	10,017 人	41.6%
令和6 年度	37,651 人	13,624 人	36.1%

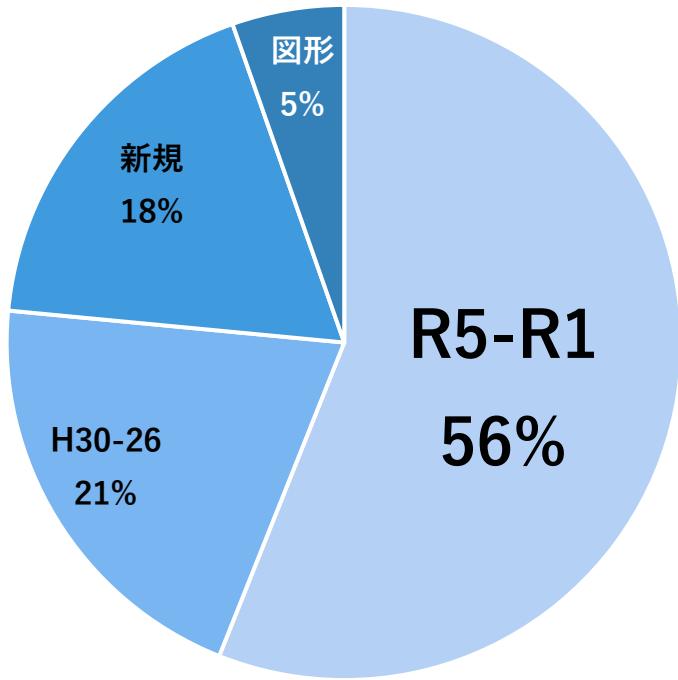
令和7年度 41,812人 20,294人 48.5 %



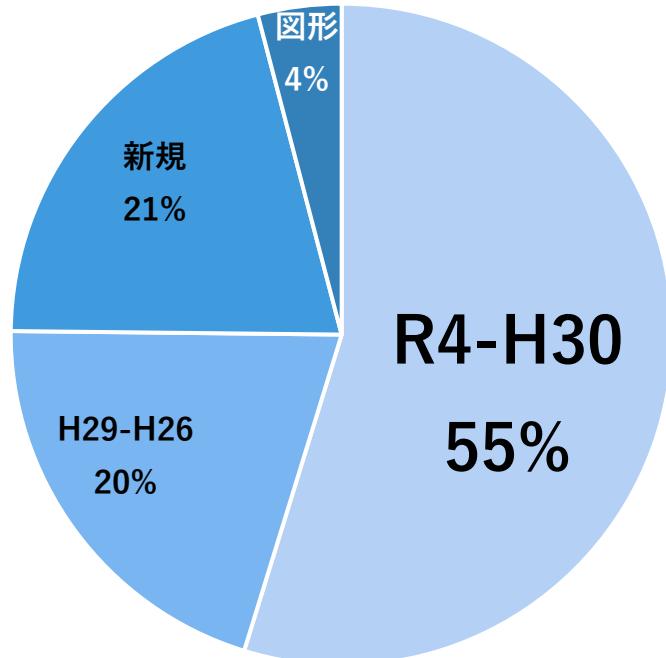
令和6年

- R5-H28
- H27-26
- 新規
- 図形

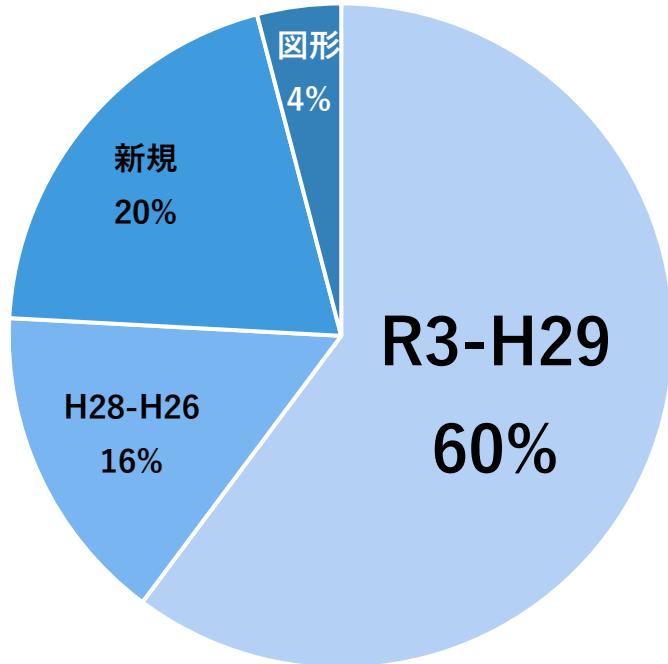
令和6年



令和5年



令和4年



- R5-R1
- H30-26
- 新規
- 図形

- R4-H30
- H29-H26
- 新規
- 図形

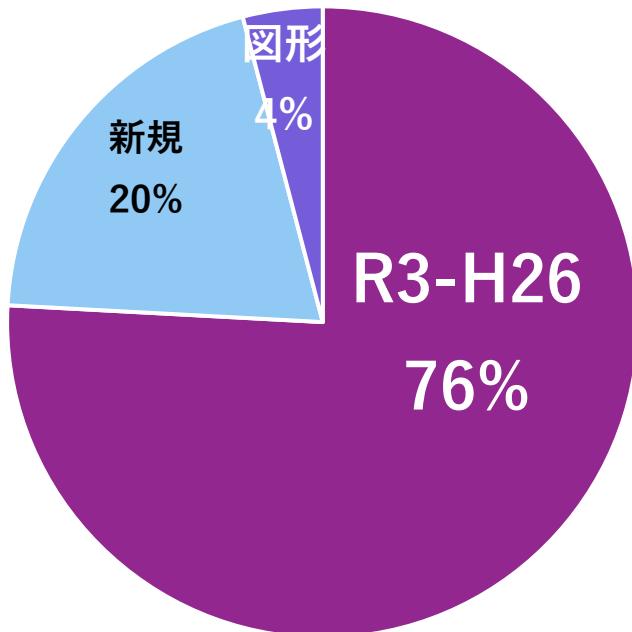
- R3-H29
- H28-H26
- 新規
- 図形

対策

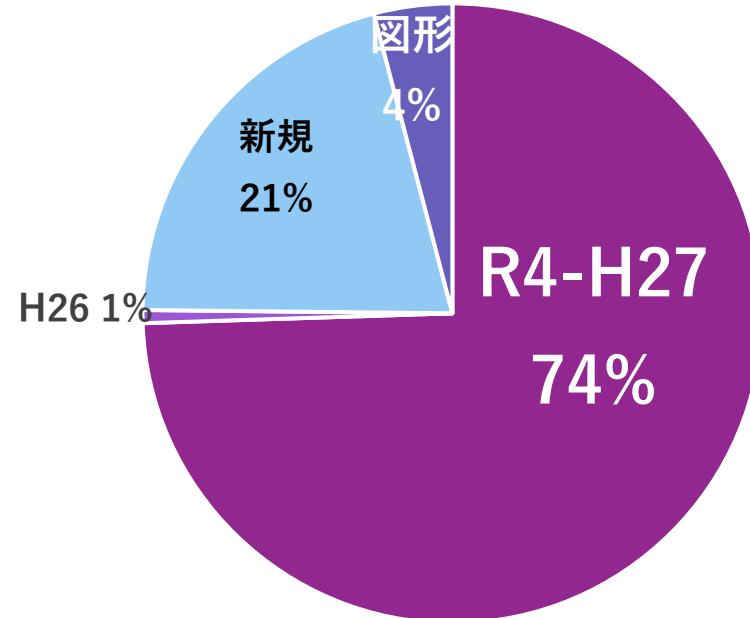
出題傾向

過去 8 年分 約74%網羅

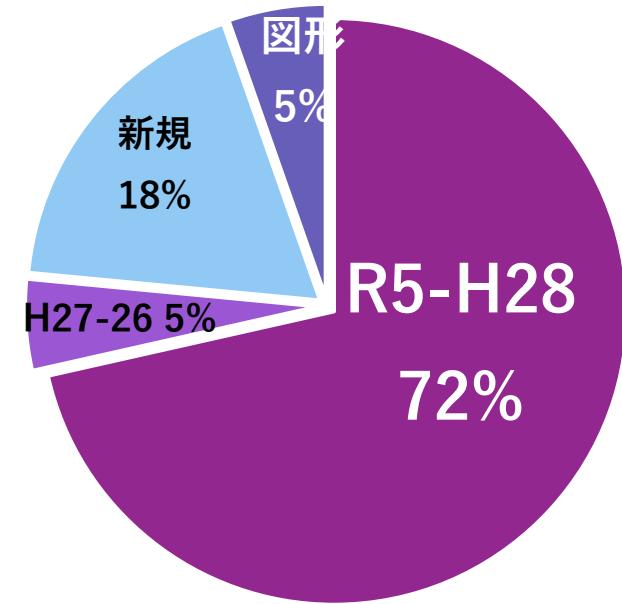
令和4年



令和5年



令和6年

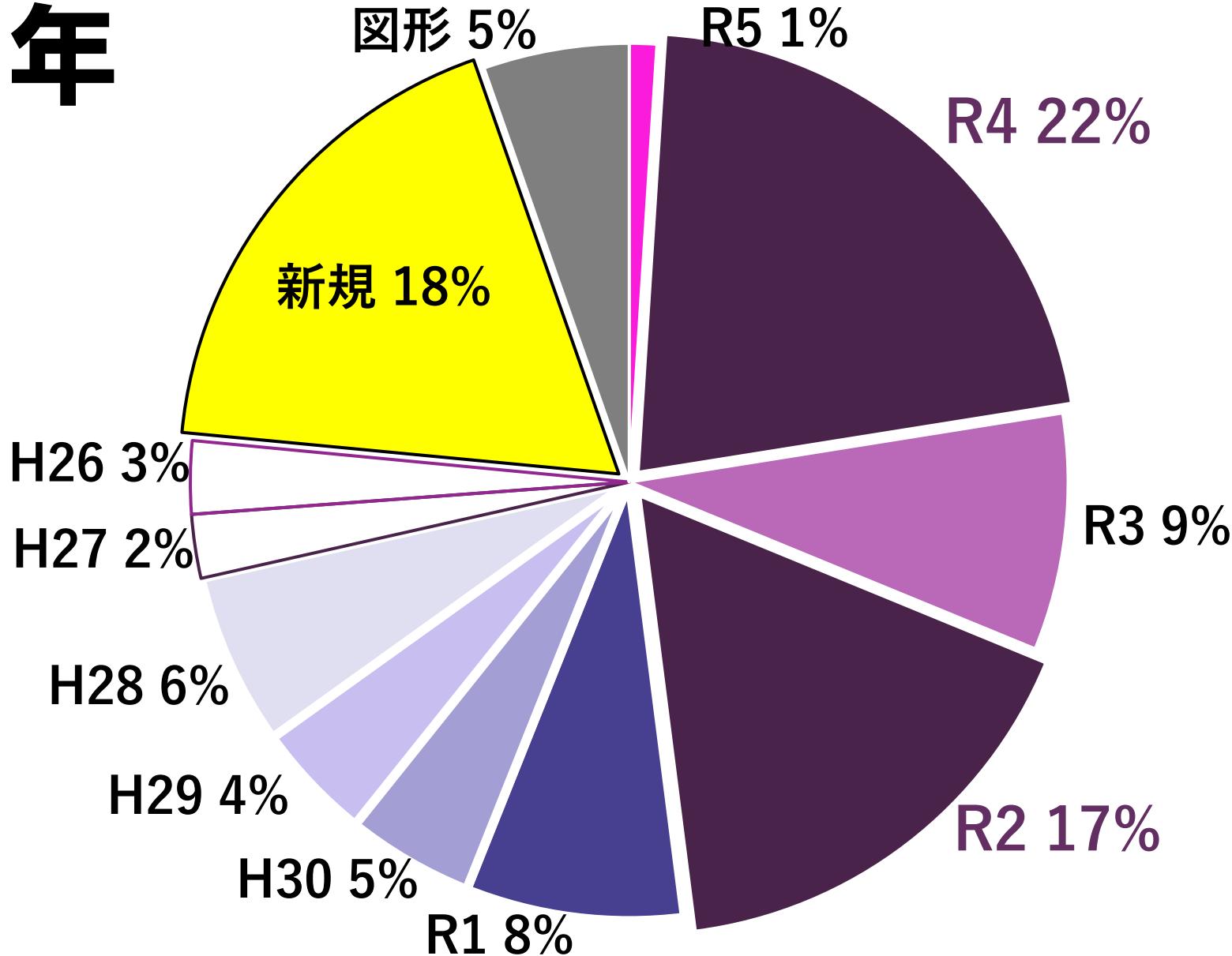


- R3-H26
- 新規
- 図形

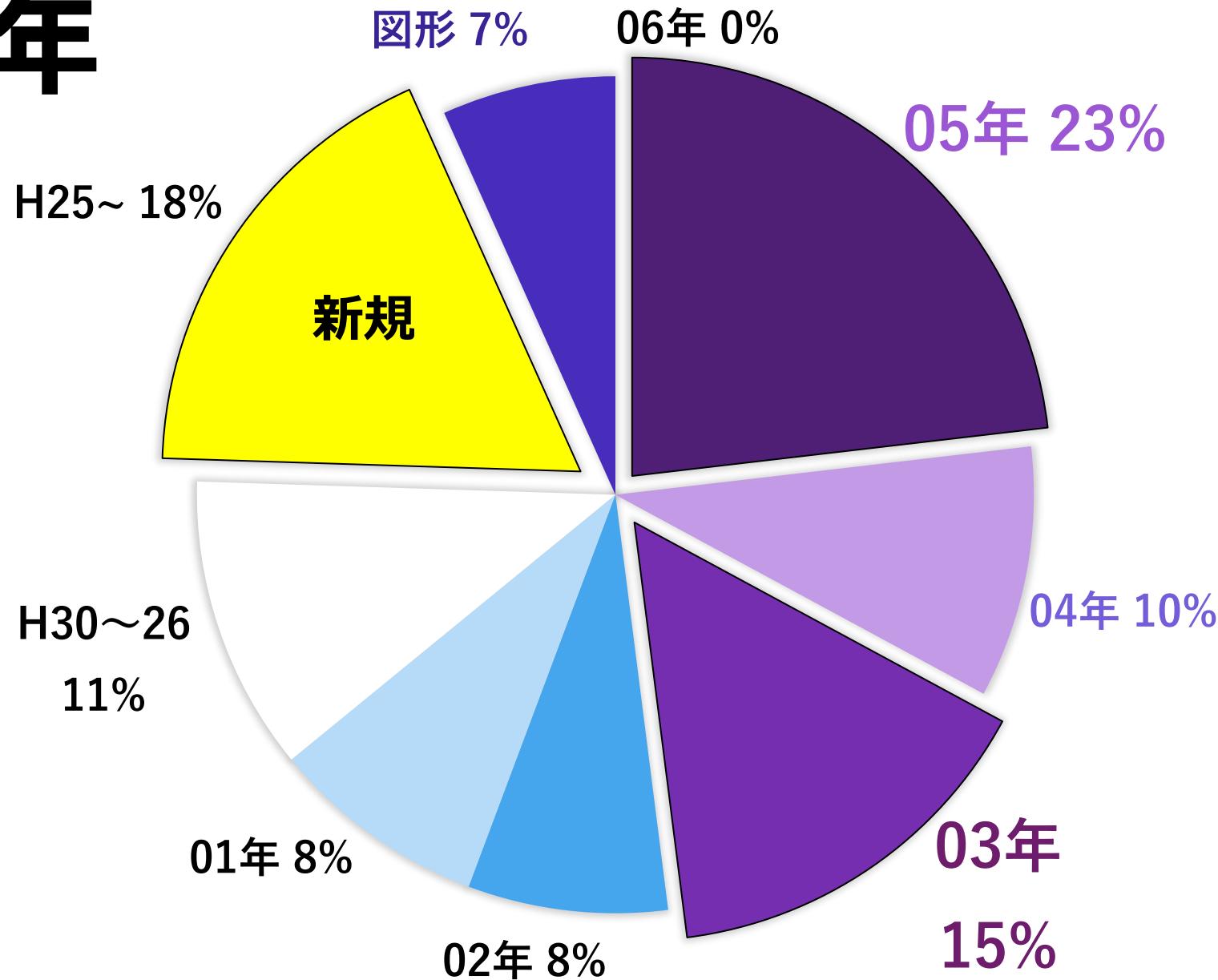
- R4-H27
- H26
- 新規
- 図形

- R5-H28
- H27-26
- 新規
- 図形

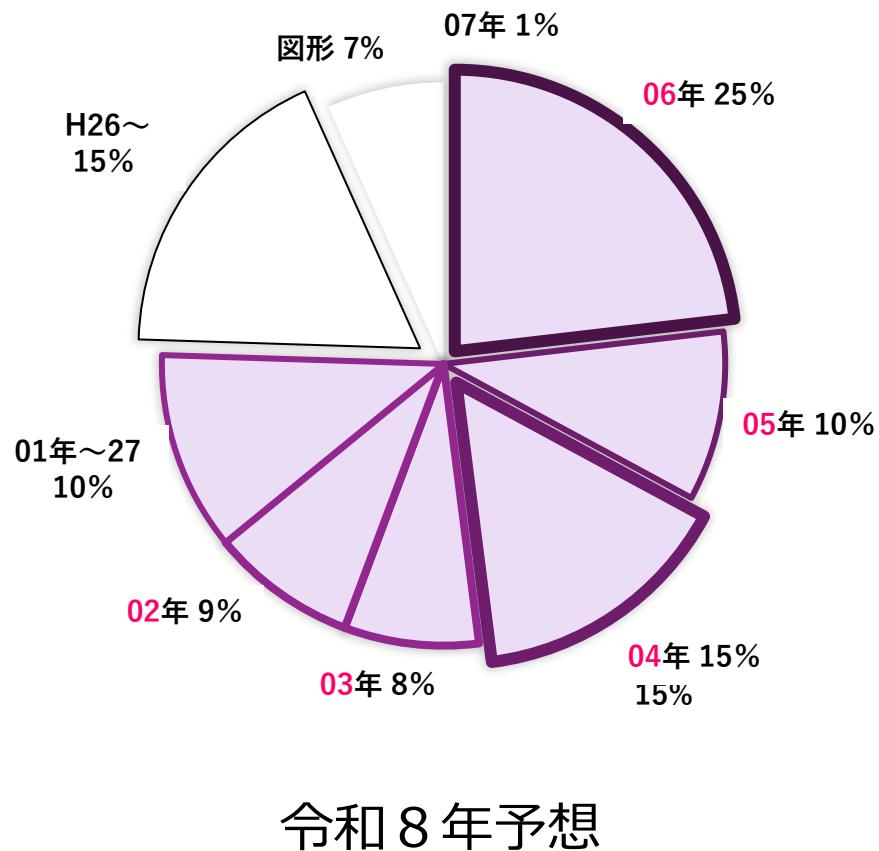
令和6年



令和7年



出題傾向



- ・ 2年前 & 4年前から多数出題
- ・ 前年は、(ほぼ) 出ない
- ・ 8年過去問題集で、74%カバー

DL版 + 2年 = 10年分 (R7～H28) で、75%

概要

目標点数

全体 6割 36点
応用 6割 6点

科目	建築学	設備・外構・契約他	躯体施工	仕上施工	施工管理	施工管理 (応用能力問題 /5肢択一)	法規	合計
出題数	15問	5問	10問	10問	10問	10問	12問	72問
解答数	12問 (一部指定)	5問	8問	7問	10問	10問	8問	60問

1~6 全問 4 ③ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ 41点
 7~15 6問 4 ⑧

※ 応用能力問題（五肢択一）
 躯体工事 3問
 仕上工事 3問
 施工管理 4問

No.1	建築学	換気	No.21	躯体施工	乗入れ構台	No.41	施工管理	事前調査・準備	No.61	基準法－建築手続き
No.2		伝熱	No.22		土質試験	No.42		施工計画（躯体）	No.62	基準法－総則
No.3		鉄筋コンクリート造	No.23		山留め	No.43		工事の記録	No.63	基準法－避難規定
No.4		基礎	No.24		基礎工事（場所打ち）	No.44		工程計画（歩掛り）	No.64	建設業法－許可制度
No.5		力学（反力・3ヒンジ）	No.25		鉄筋（継手・定着）	No.45		品質管理	No.65	建設業法－請負契約
No.6		内装材	No.26		型枠	No.46		解体工事（振動・騒音）	No.66	建設業法－主任技術者等
No.7		換気	No.27		コンクリート（養生）	No.47		足場	No.67	労働基準法－未成年
No.8		音	No.28		鉄骨構造（建方）	No.48		労働安全衛生規則	No.68	安衛法－安全衛生管理体制
No.9		鉄筋コンクリート造	No.29		木造（軸組み）	No.49		ゴンドラ安全規則	No.69	安衛法－就業制限
No.10		鉄骨構造	No.30		クレーン・エレベーター・ゴンドラ	No.50		酸素欠乏症等防止規則	No.70	建設リサイクル法
No.11		座屈荷重	No.31		合成高分子系シート防水	No.51		鉄筋（ガス圧接）	No.71	騒音規制法
No.12		力学（応力・モーメント図）	No.32		長尺亜鉛板葺	No.52		コンクリート（運搬等）	No.72	道路交通法
No.13		鋼材	No.33		軽量鉄骨（壁下地）	No.53		鉄骨構造（加工・組立）		
No.14		左官材料	No.34		左官（防水形複層塗材E）	No.54	応用施工能力管理問題	塗膜防水		
No.15		ドアセット	No.35		建具	No.55		タイル張り		
No.16	設備・外構・他	測量	No.36		塗装	No.56		せっこうボード		
No.17		避雷設備	No.37		塗床	No.57		仮設計画		
No.18		空調設備	No.38		断熱工事	No.58		工事原価（コスト）		
No.19		消防設備	No.39		押出成形セメント板	No.59		鉄筋・コンクリート（試験・検査）		
No.20		積算	No.40		外壁改修工事	No.60		労働災害		

対策 一次カリキュラム

2025年 12月	早期学習 Web	■構造力学入門 ━━━━ 全21回 ■建築施工入門 ━━━━ 全6回
2026年 3月	本講義	■躯体工事 ━━━━ 全6回 ■仕上工事 ━━━━ 全5回 ■施工管理法 ━━━━ 全4回
4月		中間テスト・解説①
5月	本講義	■建築学 ━━━━ 全6回 ■設備等 ━━━━ 全1回 ■外構他・積算・契約 ━━━━ 全1回 ■法規 ━━━━ 全2回
6月		中間テスト・解説②

7月	直前演習	■五肢択一演習 ━━━━ 全3回
	全国公開模試	
	直前演習	■直前予想講義 ━━━━ 全1回 ■直前答練 ━━━━ 全1回 ■過去問セレクト演習 ━━━━ 全2回
	本試験	

対策 一次カリキュラム

3/8
START

躯体1
躯体2
躯体3
躯体4
躯体5
躯体6
仕上げ1
仕上げ2
仕上げ3
仕上げ4
仕上げ5
施工管理法1
施工管理法2
施工管理法3
施工管理法4
中間テスト①

4/26

5/3

建築学1
建築学2
建築学3
建築学4
建築学5
建築学6
設備等
外構他・積算・契約
法規1
法規2
中間テスト②

6/7

6/21

7/5

7/19 一次検定試験

五肢択一演習(躯体)
五肢択一演習(仕上げ)
五肢択一演習(施工管理法)
公開模試
直前予想講義
直前答練
過去問セレクト演習①
過去問セレクト演習②

対策 一次カリキュラム

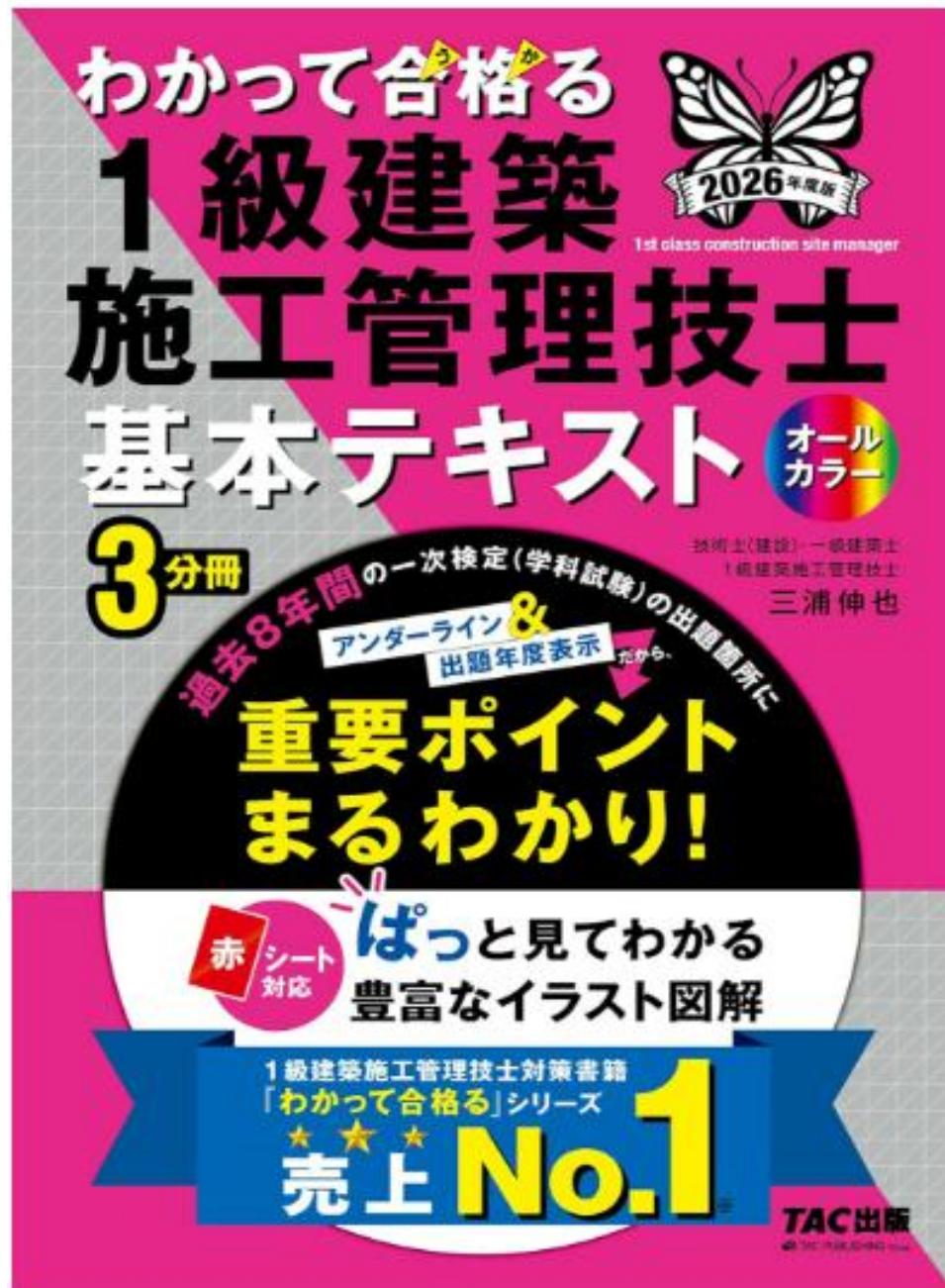
ここからの出題実績



五肢択一演習(躯体)
五肢択一演習(仕上げ)
五肢択一演習(施工管理法)
公開模試
直前予想講義
直前答練
過去問セレクト演習①
過去問セレクト演習②

		R6	R7
躯 体	・四肢択一 No,21~30 10問 × 4 = 40肢中	17肢	27肢
	・五肢択一 No,51~53 3問 × 5 = 15肢中	11肢	3肢
仕 上	・四肢択一 No,31~40 10問 × 4 = 40肢中	27肢	25肢
	・五肢択一 No,54~56 3問 × 5 = 15肢中	11肢	6肢

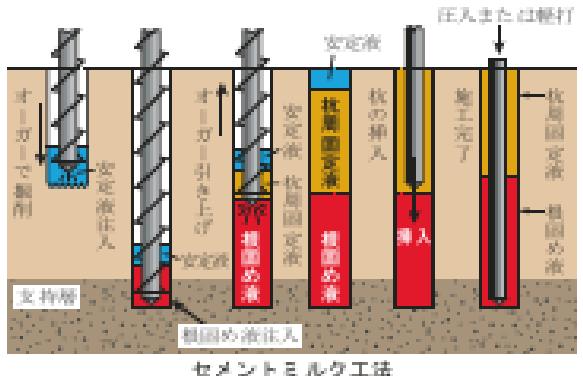
※No,51~60
10問×5 = 50肢中**19肢**



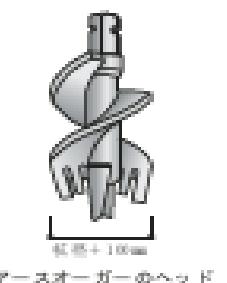
【1】セメントミルク工法（プレボーリング根固め工法）

<施工手順>

- ① 安定液（掘削液）を注入しながらオーガーで所定の深さまで掘削します。
- ② 孔底に根固め液（セメントミルク）を注入します。
- ③ 杭周固定液を充填しながらオーガー引上げします。
- ④ 孔に杭を建て込み、圧入または軽打し、支持層に定着させます。



- ① オーガーのヘッドは、杭径より **100mm** 程度大きいものを使用します。
- ② プレボーリング工法では、**貟圧**による孔壁崩壊を防止するために、オーガーの引上げはできる限りゆっくり行います。
HDR
- ③ オーガーの引抜きは、**正回転**とし、**逆回転**させてはなりません。
HDR-BT
- ④ 根固め液は、杭の先端位置から注入し始め、安定液を押し上げるようにします。オーガーヘッドは、常に根固め液の**上面**以下に保ちます。また、オーガーヘッドは上下させてはいけません。
- ⑤ 根固め液の水セメント比は **70%** 以下にします。



セメントミルク工法は、既成杭の出題の中心です。施工手順、3つの液体（掘削液・杭周固定液・根固め液）、支持層確認方法は、その中でも最重要項目です。

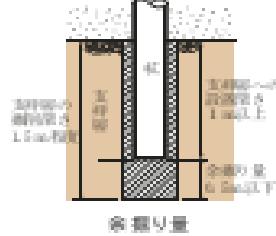


- ⑥ 既製コンクリート杭のセメントミルク工法では、全杭について掘削機駆動用電動機の電流値又は積分電流値を記録します。
- ⑦ 杭の設置深さ
 - 支持層の掘削孔底の深さは **1.5m** 程度
 - 支持層への杭の設置深さは **1 m** 以上

● 余掘り量（掘削孔底の深さと杭の設置深さとの差）は

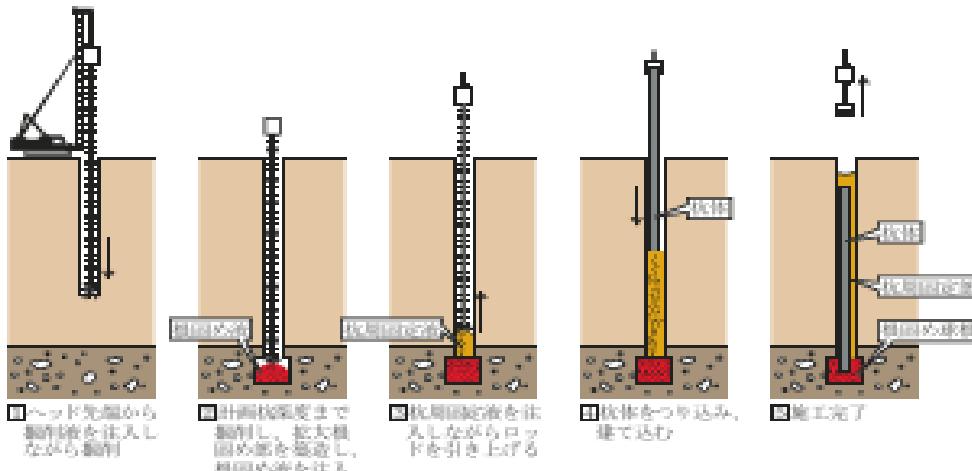
0.5m 以下

- ⑧ 地下水に硬化を阻害する硫酸塩が含まれる場合、化学的抵抗性の大きい「**高炉セメント**」を使用します。
- ⑨ 杭の建込みは孔壁を削らないよう鉛直に行い、建て込み後、杭芯に合わせて保持し、**7日**間程度養生します。
- ⑩ 杭の自重だけで埋設が困難な場合には、杭中空部に水を入れます。



【2】プレボーリング拡大根固め工法

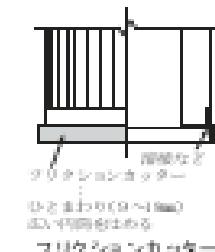
あらかじめ掘削した緩孔に拡大根固め部（根固め球根）を焼造後、杭周固定液を注入し、既製杭を建て込む工法です。



3 その他の工法

【1】中掘り工法

先端開放杭の中空部に、オーガーを挿入して杭先端地盤を掘削しながら、中空部上部より排土し、杭を埋設する工法です。中掘り工法の場合、杭に作用する周囲摩擦抵抗を**低減**させ、杭の沈設を容易にするために、杭先端には円筒状のフリクションカッターを取り付けます。



型枠支保工に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

- ① 支柱に使用する鋼材の許容曲げ応力の値は、その鋼材の降伏強さの値又は引張強さの値の $\frac{3}{4}$ の値のうち、いずれか小さい値とする。
- ② スラブ型枠の支保工に軽量型支保梁を使用する場合、支保梁の中間部を支柱で支持してはならない。
- ③ 支柱に鋼管枠を使用する場合、水平つなぎを設ける位置は、最上層及び5層以内ごととする。
- ④ 支柱に鋼管枠を使用する型枠支保工の構造計算を行う場合、作業荷重を含む鉛直荷重の $\frac{2.5}{100}$ に相当する水平荷重が作用するものとする。

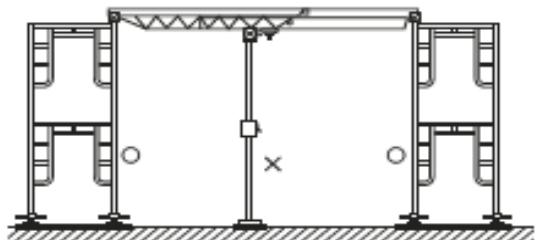
解説

→ テキスト / 第3-1編 / 7-2

- ① X 型枠の支保工に用いる鋼材の「許容曲げ応力」及び「許容圧縮応力」の値は、その鋼材の「降伏強さの値」又は「引張強さの値の $\frac{3}{4}$ の値」のうち、「いずれか小さい値の $\frac{2}{3}$ の値以下」とする。

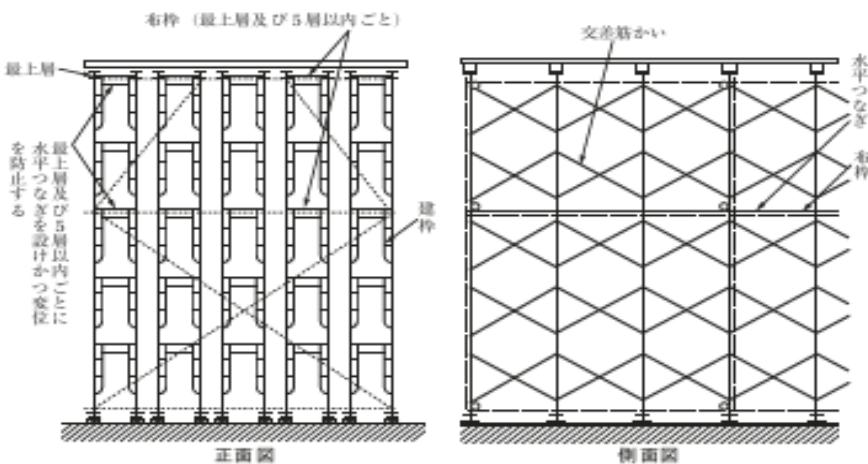
支保工の鋼材		
許容曲げ応力	降伏強さ	いずれか小さい値の $\frac{2}{3}$ 以下
許容圧縮応力	引張強さの $\frac{3}{4}$	

- ② O スラブ型枠の支保工に軽量型支保梁を使用する場合、支保梁は両端で支持し、所定の支持点以外（中間部など）を支柱で支持してはならない（型枠の設計・施工指針）。

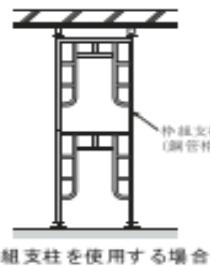


- ③ O 鋼管枠を支柱として用いる場合の注意点は以下のとおりである（労働安全衛生規則242条）。

- ① 鋼管枠と鋼管枠との間に5枠以内ごとに交差筋かいを設ける。
- ② 最上層及び5層以内ごとに、型わく支保工の側面並びに枠面の方向及び交差筋かいの方向における5枠以内ごとに、水平つなぎを設ける。
- ③ 最上層及び5層以内ごとに、型わく支保工の枠面の方向における両端及び5枠以内ごとに、交差筋かいの方向に布枠を設ける。



- ④ O 型枠を支える支柱に、枠組支柱などの鋼管枠を使用する場合は、その型枠支保工の上端に、設計荷重の $\frac{2.5}{100}$ に相当する水平方向の荷重が作用しても安全な構造とする（労働安全衛生規則240条）。なお、鋼管枠以外のもの（パイプサポート、単管支柱など）を使用する場合は、設計荷重の $\frac{5}{100}$ に相当する水平方向の荷重が作用しても安全な構造とする。



正解 1

TAC 1級建築施工管理技士

2026年合格目標

1級
建築
施工

早割
キャンペー
ン

2025年10月16日(木)～2026年1月5日(月)

¥33,000 OFF!
通常受講料より

早期申込で
受講料が
大幅割引!



特長

一次検定の全範囲をマスターできるスタンダードコースです

「わかつて合格る 1級建築施工管理技士 基本テキスト」(TAC出版)

教材

「わかつて合格る 1級建築施工管理技士 一次検定8年過去問題集」(TAC出版)

※上記のほか、各種テスト・公開模試等。 ※上記は当講座受講料に含まれています。

教室講座講義時間

新宿校

午後1
午後2

13:30~16:00
16:30~19:00

なんば校

午後1
午後2

13:00~15:30
16:00~18:30

通学開講地区



新宿校

なんば校

教室講座



ビデオブース講座

札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・立川校・町田校・横浜校
大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・梅田校・なんば校・神戸校・広島校・福岡校

通常受講料

学習メディア



教室講座



ビデオブース講座



Web通信講座

受講料に教材費・
消費税が含まれます。

通常受講料 165,000円



Webフォロー標準装備

[早割キャンペーン受講料] 132,000円 (税込・教材費込)

[アンダー25 (25歳以下または学生の方)] 99,000円 (税込・教材費込)

トータル本科生

特長

一次検定と二次検定の一発合格を目指すコースです

教材

「**わかって合格る 1級建築施工管理技士 基本テキスト**」(TAC出版)

「**わかって合格る 1級建築施工管理技士 一次検定8年過去問題集**」(TAC出版)

「**わかって合格る 1級建築施工管理技士 二次検定テキスト&12年過去問題集**」(TAC出版)

※上記のほか、各種テスト・公開模試等。経験記述(3回)の添削付。※上記は当講座受講料に含まれています。

教室講座講義時間

新宿校
午後1 13:30~16:00
午後2 16:30~19:00

なんば校
午後1 13:00~15:30
午後2 16:00~18:30

通学開講地区



新宿校
なんば校



ビデオブース講座

札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・立川校・町田校・横浜校
大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・梅田校・なんば校・神戸校・広島校・福岡校

通常受講料

学習メディア

教室講座

ビデオブース講座

Web通信講座

※ 二次は、
「新宿校 平日クラス」アリ □

受講料に教材費・
消費税が含まれます。

通常受講料 242,000円 Webフォロー標準装備

[早割キャンペーン受講料] 209,000円 (税込・教材費込)

[アンダー25 (25歳以下または学生の方)] 176,000円 (税込・教材費込)



↙ これも活用しよう

文章問題○×形式

モバイル問題集
「Webトレーニング」

いつでも何度も好きなときに受講！

【全メディア】Web フォロー付

自習室

本科生限定

予約不要



講義の行われていない教室を自習室として開放しています。本科生の方は受講期間中、全国のTACの教室を自由にご利用いただけます。

オンライン
自習室も好評

 TAC × Herazika 共催企画



質問メール



いつでも質問できる！

The screenshot shows the TAC WEB SCHOOL homepage. At the top, there's a banner with the text 'WEB SCHOOL' and 'TACの英語学習サイト'. Below the banner, there are several menu items: '学習をはじめの英語基礎' (highlighted with a red box), 'TACからのお知らせ' (with a red dot icon), '学習フォロー' (with a 'i-support' icon), and '成績表'. A dropdown menu for 'i-support' lists '教材', '質問メール', '正誤情報', and 'i-support一覧'. On the left side, there's a section for 'TACからのお知らせ' with a message about the 1st Civil Engineering Management Technician examination. The right side features a '学習進捗' section with a progress bar and a '登録中' button. There are also '登録済み' and '登録済み' buttons with counts of 12 and 12 respectively.

 WEB SCHOOL	TACの運営サイト		
学習をはじめる [新規会員登録]	学習フォロー [support]	学習記録 [log]	ビデオプレース料金 [料金情報]
■ トップ > support > 対象メール			
<h2>質問メール送信</h2>			
<p>メール件名: 質問番号 (必須)</p> <input data-bbox="1968 587 2017 606" type="text"/> <p>タイトル (必須) ※40文字以内</p> <input data-bbox="1968 640 2017 659" type="text"/> <p>質問内容 (必須) ※2000字以内</p> <input data-bbox="1968 692 2017 711" type="text"/>			

疑問が生じた場合は、いつでもメールで質問できる安心のサポートです。返信は即日～基本3日以内、遅くとも1週間以内に対応しております。

全国のTACを利用可能！通信生もご利用いただけます



講義時間は
大手スクールの約

1.5倍

受講料は
大手スクールの約

1/2 半分

※税込み ※TAC調べ(2025年10月時点)

	TAC		大手スクール	
	講義時間	通常受講料	講義時間	通常受講料
一次検定対策	約90時間	¥165,000	約60時間	¥308,000
二次検定対策	約35時間	¥99,000	約20時間	¥198,000

実務経験なしで不安でしたが、テキストには図やグラフも記載されているため**イメージがつけやすく、学習がスムーズ**に進みました。

強い味方の講師陣が背中を押してくださったおかげで、試験本番は**高得点**を取り**余裕で合格**できました。

僅か6ヶ月の学習で、**初学の私がほぼ満点**を取れました。



試験対策に**必要最低限の知識**がどこまでなのか、**非常にわかりやすく明確**で、学習を進めやすかったです。

中間テストや直前テストは、**本試験でも出題**されたものが多くよかったです。

講師は熱心すぎるくらいよかったです。**職場で一番高い点数**でした。

講義は、**ゼロから勉強する人**にも分かりやすい説明でした。

経験したことのない作業や機械など、写真で見せていただき、イメージ出来ました。**独学では、絶対に無理**でした。

まとめ

概要

受検資格

一次検定 全体構成

合格基準 / 合格率

対策

出題傾向

一次カリキュラム

まとめ

概要

受検資格

一次検定 全体構成

合格基準 / 合格率

- ・旧→ 令和10年まで
実務経験 有
- ・新→ 19歳以上誰でもOK
- ・全70問中 60問解答
→応用能力問題 10問
- ・全体 6割 36点 / 応用 6割
- ・36~40% (R7 48.5%)

まとめ

- ・ 2年前 & 4年前から多数出題
→前年は、（ほぼ）出ない
- ・ 8年過去問題集で、74% 網羅
- ・ 一次カリキュラム
→3月開講
→ [前半] 施工管理系
[後半] 建築学・法規系
(模試)
[直前] 演習 (出題多数)
- ・ TAC 合格率 74.5%

対策

出題傾向

一次カリキュラム